

新たな拠点体育館の整備について（事業手法）

1 事業の概要

(1) 整備地

アイランドシティ市5工区地区
敷地面積：約4ha

(2) 施設概要

①メインアリーナ

3,105㎡（45m×69m）
観客席 固定3,000席以上
可動600席以上

②サブアリーナ

1,728㎡（36m×48m）
観客席 固定500席以上

③武道場

1,000㎡程度
観客席 200席程度

④弓道場

近的射場6人立ち以上

⑤スポーツ活動諸室

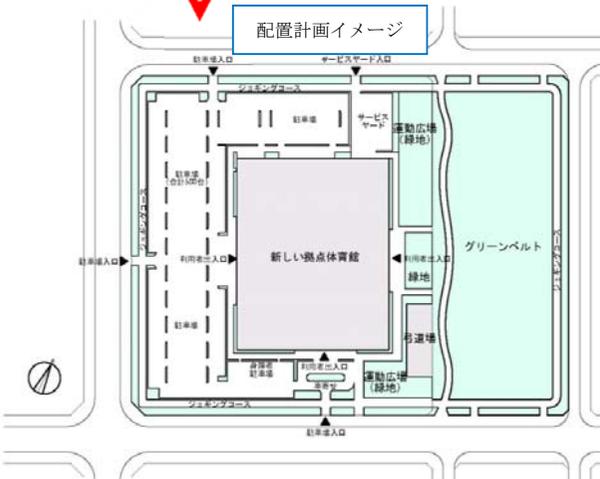
トレーニング室
多目的ルーム等

⑥その他諸室

研修室・会議室等

⑦駐車場

500台以上



2 事業手法について

事業手法	従来方式(指定管理)※1	DBO方式※2	PFI(BTO)方式※3
発注方法	分離分割発注	設計・施工・運営一括発注	
資金調達	公共が行う (起債/交付金/一般財源)	公共が行う (起債/交付金/一般財源)	民間事業者が金融機関から借入 (交付金を除く)
公共負担額 (一般財源) ※事業期間 15年間で 試算	約148億3,000万円 ※うち、施設整備費:約86億4,000万円	約133億8,000万円 (▲約14.5億円/9.81%) ※うち、施設整備費:約73億4,000万円	約133億5,000万円 (▲約14.8億円/9.97%) ※うち、施設整備費:約73億4,000万円
考 察	<ul style="list-style-type: none"> 公共負担額が最も大きい。 建設期間に突出した財政負担が必要となる。 	<ul style="list-style-type: none"> 効率的な施設整備と維持管理費の縮減が期待できる。 公共負担額が少ない。 民間ノウハウの活用効果が期待できる。 建設期間に突出した財政負担が必要となる。 	<ul style="list-style-type: none"> 効率的な施設整備と維持管理費の縮減が期待できる。 公共負担額が最も少ない。 民間ノウハウの活用効果が最も期待できる。 財政負担の平準化が図られる。

※公共負担額は現時点での概算額であり、今後増減の可能性がある。

民間ノウハウの活用、財政負担の軽減及び平準化の面から
「PFI(BTO)方式」による事業化を進める。

※1 従来方式（指定管理）… 資金調達、設計・建設は行政が行い、維持管理・運営を民間が行う。

※2 DBO(Design Build Operate)方式 … 資金調達は行政が行い、民間に設計・建設、維持管理・運営を一体的に委ねる。

※3 PFI(BTO(Build Transfer Operate))方式 … 民間に資金調達・設計・建設、維持管理・運営を一体的に委ね、建設完了後に施設の所有権を行政に移転する。

3 今後のスケジュール(想定)

